

日本人の死因第 4 位、要介護原因第 1 位の“脳卒中”に高レベルに対応
新病院『札幌柏葉会病院』 12/1(日) 開院！
新築開院記念式典および内覧会 11/23(土・祝)開催のご案内

日 時：2024 年 11 月 23 日（土・祝） 10:00～11:30（受付開始 9:30～）

会 場：札幌柏葉会病院（札幌市豊平区平岸 1 条 12 丁目 1 番 25 号 札幌リードタウン平岸ベース内）

社会医療法人 柏葉会（はくようかい）【所在：札幌市豊平区月寒東 1 条 15 丁目 7 番 20 号】は 2024 年 11 月 23 日（土・祝）、新病院「札幌柏葉会病院」の新築開院記念式典および内覧会を開催いたします。

本件は、2024 年 12 月 1 日(日)に開院を控える新病院の落成を記念して関係者を招待し、記念式典をはじめ見所満載の新築内覧会を開催する予定です。新病院は新築にあたり、脳神経外科領域における質の高い医療の提供、および北海道における高度な急性期医療の提供のため、シーメンスヘルスケア株式会社とパートナーシップ契約を締結し、緊急性の高い脳血管内治療、高度な脳血管外科手術に貢献する“シームレス”な手術室および救急救命室「smart (Seamless Multi Access for Reliable Treatment) OR・smart ER」（スマート OR・スマート ER）を実現しました。脳梗塞・脳出血・くも膜下出血の総称である脳卒中は日本人の死因第 4 位、要介護原因第 1 位となる重篤かつ緊急性の高い疾患です。こうした緊急性の高い脳血管内治療に対応するため、最先端装置に加え、患者さんの負担を軽減すべく動線設計を、また高度な脳血管外科手術に対しては、シームレスな外科治療実現のため、救急救命室から手術室までの直接動線を配備しました。こうした「smart OR・smart ER」を駆使することで、医療の質向上、患者さんの負担軽減、生産性向上・働き方改革に貢献することを目指しております。

【新築記念式典及び内覧会 開催概要】

■名 称：札幌柏葉会病院新築開院記念式典および内覧会

■日 時：2024 年 11 月 23 日(土・祝) 式典 10:00～ 内覧会 10:30～（受付時間 9:30～9:55）

■会 場：社会医療法人柏葉会 札幌柏葉会病院 1F

札幌市豊平区平岸 1 条 12 丁目 1 番 25 号 札幌リードタウン平岸ベース内

【札幌柏葉会病院 特徴】

■smart OR

3 室ある手術室のうち主たる 2 つの手術室の間には壁の中に CT が格納されており、双方の手術室内に移動して術中 CT を撮像、一方の手術室ではロボットアームの血管撮影 DSA 装置も備えます。手術顕微鏡では AR 拡張現実によるシミュレーションも可能で、様々な画像や術中映像を多数のモニターで司り、高度な先進手術を実現します。手術室外部と双方向ライブ映像通信も可能で、技術教育・次世代継承に寄与します。



■ナーシングホール

上から見ると柏の葉のように見える、半円を二つずらして合わせた形の病棟階デザインは、見通しが効いて医療安全の面でも優れた構造です。
医療者と患者さんを隔てる詰所という概念を無くし、スタッフと患者さんが身近な距離でコミュニケーションをとることができます。
藻岩山や天神の景色を望む開放的な広い空間で、患者さんに寄り添う看護やアクティブなリハビリテーションを実践していきます。



■機動的な救急部 smart ER



※写真はイメージです。

4 寝台収容可能で、CT・MRI・血管造影と一体化、専用エレベータで手術室とも直結。感染専用室も整備。

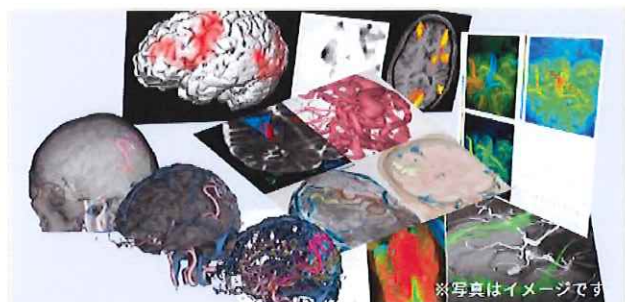
■SCU 24 床



※写真はイメージです。

道内屈指の脳卒中ケアユニット（脳卒中集中治療室）数。MRI・手術室・高気圧酸素治療室に隣接し、瞬時に的確な治療を提供。

■先端を歩む画像検査部門



※写真はイメージです。

最新の血管造影装置と CT、MRI は 3 台体制（3 テスラ 2 台+1.5 テスラ 1 台）。院内併設の先端医療研究センターと共同で先進的な画像解析を実現。

■多彩なリハビリテーション環境



※写真はイメージです。

広々としたリハビリフロアは広大な敷地内緑地と直接連結し、屋外訓練も可能。各病棟階にもリハビリエリアを配備し、様々なスタイルのリハビリを展開。

■シームレスな医療連携をサポート



※写真はイメージです。

地域連携・患者支援の専属チームで、かかりつけ医や機関病院と連携、的確に専門の検査や治療へ繋ぎ、脳卒中では急性期から回復期そして退院後のケアまで橋渡しを担う。

■患者さんの心を癒し、地域を守る敷地内緑地



敷地内に備える広々とした緑地は、患者さんの心を癒し、屋外リハビリにも活用するほか、地域住民の憩いの場、災害時には避難所としても提供し、人々と繋がる存在に。

【札幌柏葉会病院 概要】

- 名 称:社会医療法人柏葉会 札幌柏葉会病院
- 住 所:札幌市豊平区平岸 1 条 12 丁目 1 番 25 号 札幌リードタウン平岸ベース内
- 理事長:寺坂 俊介
- 院 長:寺坂 俊介
- 診療科目:脳神経外科・脳神経内科・循環器内科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・消化器内科・耳鼻咽喉科
- 病床数:167 床 (SCU 24 床、一般 69 床、回復期リハビリテーション 74 床)

【社会医療法人柏葉会について】

社会医療法人柏葉会（はくようかい）は、「信頼と尊敬の医療」を理念とし、北海道札幌市で脳疾患救急を中心に診療する医療法人です。1971 年に脳と神経の専門病院として「柏葉脳神経外科病院」を開業し、現在では年間 2,000 台以上の救急車を受け入れ、約 450 件の手術を行っています。高度脳血管病センターや脳血管内治療センターを備え、高難度の脳疾患治療を行う傍ら、先端医療研究センターでは人工知能を用いた臨床研究を行い、北海道大学大学院の臨床連携講座にもなっています。2020 年社会医療法人化し、2021 年には「かしわば記念クリニック」を開業。2024 年には、フラッグシップ病院となる「札幌柏葉会病院」と神経難病診療を行う「脳神経内科かしわば病院」を同時に札幌市内に開業する予定です。



本件に関するお問合せ先

社会医療法人柏葉会 法人本部 広報部広報室 担当:神田(かんだ)、押領司(おうりょうじ)
TEL:080-9000-7661 E-mail:pr@hakuyo-kai.or.jp